

家族を教える

主要な聖句：「今日、わたしがあなたに命じるこれらの言葉を、あなたの心に留めなさい。あなたの子供たちに熱心に教え、家に座しているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起き上がるとき、いつでもそれらについて語りなさい。」

申命記 6:6,7

選読箇所：

申命記 6:3-9

私たちの「主要な聖句」は、この目まぐるしい現代社会を予見していました。私たちの世界は、絶え間なく、かつてないほどの気晴らしに満ちています。携帯電話はその影響力の下で私たちを囚人としています。何時間も画面をめくり、メッセージを送り、そして「重要な」情報を検索することは、すべて霊的な混乱を招く要因となっています。2024年の世界保健機関（WHO）の報告書によると、

- 青少年の11%がソーシャルメディアの「問題行動」の兆候を示しており、2018年の7%から増加している。特に女子の影響が大きく、13%であるのに対し、男子は9%にとどまる。
- 問題のある利用は、精神的・社会的幸福度の低下、薬物使用の増加、睡眠障害と関連しており、これらはいずれも不安やうつ病への脆弱性を高めます。

臨床医らは、エンゲージメントを最大化するように設計されたアルゴリズムが、まだ発達途上にある青

少年の自己制御システムに過度の負荷をかけ、強迫的な利用、他者との比較による不安、そしてネットいじめのリスクを高めると強調している。

どこへ行っても、自動車を運転している最中でさえ、大人がスマートフォンに没頭している姿が見られます。幼い子供たちでさえ、ショッピングカートやレストランのハイチェアに座り、デジタルメディアによる娯楽に親しんでいます。私たちは、デジタル世界から離れることが、幸福感と内なる平安を育むと信じています。

私たちは、今日の技術の驚異の利用を否定するわけではありません。しかし、それに対抗する癒しの薬となるものを提唱しています。それは聖書において「隠れた所」とされ、私たちがそこに入り、神の言葉が与える平安、静けさ、そして知恵を享受できる場所です。「いと高き方の隠れた所に住む者は、全能者の陰に宿る。……彼は私の隠れ場、私の要塞。私の神、私は彼に信頼を置く。」（詩篇91:1,2）。では、どうすればその隠れ場へたどり着けるのでしょうか？さらに重要なのは、今日の学びにおいて、どうすれば子供たちをそこへ導けるかということです。

今日の鍵となる聖句は、家庭に敬虔な雰囲気築くよう賢明に助言しています。家族で聖書を読むことは、人生に深く健全な影響を与えます。それは、まず家長が神の御言葉を心に大切にすることから始まります。そして、その心から、日々、神の律法的美徳について語りましょう。詩人の言葉を考えてみましょう。「主の律法は完全で、魂を生き返らせ、主の証しは真実で、愚かな者を賢くし、主の定めは正

しく、心を喜ばせ、主の戒めは清く、目を照らし、主を畏れることは清く、永遠に続く。主の裁きはすべて真実で、正しく、金よりも望ましい。...さらに、それらによってあなたのしもべは戒められ、それらを守ることに大きな報いがある。」詩篇19:7-11

この詩篇のメッセージの力を悟るなら、偉大なる創造主の知識に満ちた家庭（ ）以外のものを、どうして提唱できようか。使徒パウロは素晴らしい霊的な父であった。彼は愛を込めてこう記している。「あなたがたには、キリストにある教師が万人もいたとしても、父は多くない。なぜなら、キリスト・イエスにおいて、私は福音によってあなたがたを産んだからである。」（コリント人への手紙第一 4:15）。「父たちよ、あなたがたの子供たちを怒らせないでください。彼らが落胆することのないように。」（コロサイ人への手紙 3:21）。あらゆる機会に、子供たちを神の御言葉へと導き、その御言葉を通して歩ませるための恵みと知恵が、私たちに与えられますように。